

インフラ整備70年 講演会(第32回) ～戦後の代表的な100プロジェクト～

太田川放水路事業

原爆の戦禍を超えて広島発展の礎に
戦後に引き継がれたインフラ整備

■ 講演プログラム

1. 太田川放水路の計画と戦中戦後の事業遂行
2. 太田川放水路の防災効果と治水上の課題
3. 放水路整備を活かしたまちづくり
4. 太田川の環境護岸整備
5. 今後の太田川、広島治水防災まちづくりの展望

<講演者>

- | | |
|-------|-----------------------|
| 高橋 政則 | 前国土交通省中国地方整備局河川部長 |
| 平野 明德 | 国土交通省中国地方整備局太田川河川事務所長 |
| 藤岡啓太郎 | 広島市都市整備局長 |
| 中村 良夫 | 東京工業大学名誉教授 |
| 北村 眞一 | 山梨大学名誉教授 |

写真提供：国土交通省

2022年 **7月27日** (水) 講演会：15:00～17:00 (入室開始予定：14:40～)

場所：ZOOMウェビナーによるWEB配信

定員：1,000名

*本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております。

太田川放水路は明治期以降急激に発展する広島地域を頻発する洪水から防御するべく計画された。地元地域からの熱心な働きかけにより昭和7年に事業化され、戦中を経て戦後復興とともに進捗した。昭和43年の事業完成は広島発展に大きく寄与し、広島は放水路とその5本の派川を擁する「水の都」へと成長した。

講演では、太田川放水路事業の工夫を凝らした計画の内容、戦争の激化による事業停滞、戦後の事業白紙化からの再開の過程、困難を極めた用地取得等について紹介する。また広島地形を生み出した治水上の効果、それによって可能となった広島まちづくりや河川空間のデザイン、最後に、広島地形特性を踏まえた防災まちづくりの展望について述べる。

主催：(一社)建設コンサルタンツ協会

後援：(公社)土木学会

インフラ整備70年講演会(第32回)

太田川放水路事業

～原爆の戦禍を超えて広島の実展の礎に 戦後に引き継がれたインフラ整備～

《講演者略歴》

高橋 政則	前 国土交通省中国地方整備局河川部長 (現 広島県土木建築部都市建築技術審議官)
平野 明德	国土交通省中国地方整備局太田川河川事務所長
藤岡啓太郎	広島市都市整備局長
中村 良夫	東京工業大学名誉教授
北村 眞一	山梨大学名誉教授

講演会 申し込み方法 (変更がありますのでご注意ください)

- 無料 (どなたでも申し込みできます)
- お申し込みは、インフラストラクチャー研究会HPの「講習会参加申込フォーム」に、講習会名「インフラ整備70年 講演会(第32回)」とご記入のうえ、会社名、参加者氏名、メールアドレスをご記入お願いします。
「講習会参加申込フォーム」 <https://infra-study.net/contact-monthlymeeting/>

(注意事項)

- ▶ お申し込みは先着順となります。定員に達した時点でキャンセル待ちとしての受付となりますのでご了承ください。ZOOM入室URL (事前登録用)は講演当日の2日前までに送付させていただきますが、その際に、「定員内」「キャンセル待ち」の通知をさせていただきます。システムの制約上、このような対応となることをご容赦ください。
- ▶ 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備がありますので、再度、申込手続きをお願いします。
- ▶ ご提供いただいた個人情報本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- ▶ 許可なく講演内容の録画・録音による転用等をご遠慮頂きますようお願いします。

問合せ先 E-mail : infra70@jcca.or.jp

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定>

第33回講演会 2022年9月9日(金) 15:00～17:00

「関西国際空港プロジェクトー24時間運用の海上空港の実現ー」

講演者：中尾 成邦：元関西国際空港(株)企画課長
八尋 明彦：元関西国際空港(株)設計課長
小原 恒平：元運輸省関西国際空港計画室
古土井光昭：元関西国際空港用地造成(株)代表取締役
江村 剛：関西エアポート(株)執行役員
塩崎 正孝：元関西国際空港(株)

場 所：ZOOMウェビナーによるライブ配信